

「ガラスの橋」

100

104

20 × 20

④	橋	の	中	央	部	に	は	、	強	化	普	ラ	ス	チ	ツ	ク	の	透	明
明	る	い	の	季	節	、	そ	の	季	節	、	そ	の	季	節	、	そ	の	季
變	え	る	い	の	季	節	、	そ	の	季	節	、	そ	の	季	節	、	そ	の
え	る	い	の	季	節	、	そ	の	季	節	、	そ	の	季	節	、	そ	の	季
人	や	動	物	が	集	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま	つ
や	動	物	が	集	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま	つ	て
動	物	が	集	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き
物	が	集	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま	つ	て	き	ま
、	遠	く	か	ら	で	も	目	立	ち	で	も	色	や	形	を	を	。	を	。
強	化	普	ラ	ス	チ	ツ	ク	の	透	明	ガ	ラ	ス	の	橋	一	ガ	ラ	ス
化	化	化	化	化	化	化	化	化	化	化	岡	崎	市	に	た	く	さ	ん	の
普	ラ	ス	チ	ツ	ク	の	透	明	ガ	ラ	ス	の	橋	一	ガ	ラ	ス	の	橋
チ	チ	チ	チ	チ	チ	チ	チ	チ	チ	チ	市	に	た	く	さ	ん	の	觀	光
ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	に	た	く	さ	ん	の	觀	光	客
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	た	く	さ	ん	の	觀	光	客	が
の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	觀	光	客	が	訪	れ	る	目	玉
透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	觀	光	客	が	訪	れ	る	目	玉
明	明	明	明	明	明	明	明	明	明	明	觀	光	客	が	訪	れ	る	目	玉

岡	岡	し	い	方	に	⑦	使	こ	車	画	た	客	ガ	⑤	こ	ガ	な
崎	崎	い	世	に	分	「	う	と	か	・	部	が	ラ	⑥	橋	ス	机
の	を	界	界	か	か	橋	こ	が	から	ス	分	こ	ラ	橋	の	ス	や
よ	訪	へ	踏	か	れ	は	こ	で	も	ポ	が	が	ス	の	ス	、	イ
さ	れ	た	み	れ	た	ふ	と	き	見	ー	干	こ	ス	」	の	、	ス
を	て	い	出	た	た	た	き	ま	る	ツ	は	の	ラ	ス	の	、	、
知	だ	た	す	ち	ち	つ	ま	す	こ	が	高	橋	ス	ス	の	、	、
つ	き	、	最	が	が	の	。	。	と	ク	く	の	ス	ス	の	、	、
て	、	初	伸	仲	良	世	。	。	が	リ	ん	欄	ス	ス	の	、	、
い	た	の	時	良	く	界	。	。	宣	ツ	に	干	の	ス	の	、	、
た	だ	場	急	、	な	を	。	。	伝	ク	な	外	ス	ス	の	、	、
だ	け	所	時	、	な	つ	。	。	料	ビ	つ	側	ト	ト	の	、	、
け	た	。	は	、	ぐ	な	。	。	が	ユ	て	に	ボ	ト	の	、	、
た	ら	も	緊	急	場	ぐ	。	。	電	ー	、	面	ツ	ツ	の	、	、
と	と	多	急	速	所	所	。	。	氣	イ	二	し	ス	ス	の	、	、
思	思	く	速	報	。	。	。	。	代	ン	ユ	側	ト	ト	の	、	、
い	い	の	報	用	。	。	。	。	等	グ	一	に	ボ	ト	の	、	、
ま	ま	人	用	に	。	。	。	。	等	を	ユ	面	ツ	ツ	の	、	、
す	す	に	に	新	。	。	。	。	に	す	。	し	ト	ト	の	、	、